

神奈川県版 第323号 2015年3月15日
 全日本年金者組合中央本部
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
 TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
 発行人 富田浩康 月刊1部100円 送料70円
 昭和57年6月30日第三種郵便物認可

年金者 しんぶん

全日本年金者組合
神奈川県本部
 〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
 TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
 メール:nenkinkanagawa@nifty.com
 2月28日現勢 組合員 10,547人
 機関紙 6,495部
 100万署名(仮) 未集筆

鳥取、先陣の提訴 “年金引き下げは違憲”

第2陣 四国、第3陣 北海道・大阪・埼玉が続く

私たち神奈川は6月に提訴

保土ヶ谷支部の7人原告1号

この間、県本部だけで憲法25条「生存権」、13条も全支部交流集会、学習会、3月執行委員会などの議論の末、「年金訴訟」の方向、手順などが定まってきました。裁判の名称は「年金引き下げ違憲訴訟」。争点は、動を同時並行的に進める

政府、断念、デフレ下の年金削減運動の成果

夏野弘司社労士の話
 政府は今国会で、マクロ経済スライドをデフレ下でも実行できるように改正する予定だったが、高齢者の反発を懸念して断念しました。私たちの運動の大きな成果だ。30年間も年金を減らし続ける案は少し遠のいた。それでも政府は、デフレ時に削減できなかった分を物価上昇時にまとめて削減する方式を考えている。(関連3面)



全国の先陣を切った鳥取年金者組合「違憲訴訟」



高橋由美弁護士

みなさんを弁護します 高橋由美さんと3人の弁護士

「年金削減は違憲だ」と立ち上がった年金者組合の訴訟に、喜んで、手

をあげて、弁護を引き受けてきました。 幕前祭で、私はアコーディオンのお手伝いもしており、皆さんの仲間です。(横浜合同法律事務所)

「年金削減は違憲だ」と立ち上がった年金者組合の訴訟に、喜んで、手

マルクスは「賃労働と資本」で「時間は人間の発達の場合である。思うままに処分できる自由な時間を持たない人間は牛馬にも劣る」と、まさに今のブラック企業労働者の使われ方を言い当てている。 世界の80人の億万長者が保有する富は貧しい50%の人々の富の

「格差社会」マルクスとピケティ

総計を上回った。日本でも上位10%の富裕層の所得は全体の40%を占めている。年収200万円以下は1120万人で全体の24.1%。 トマ・ピケティ氏は言っている。「消費税を上げるのは、成長を促す観点でいい結果を生んでいない。資産家が高い税金をかけ、若者が有利になる累進課税にすべきだ」また、「経済成長のために大学での技術革新が必要で、日本も教育にもっと投資すべきだ」と「アベノミクス」の失敗を指摘した。(妖光)

100万署名簿 手に抱えて生活している

2月17、18日 支部交流集会

2月17、18日の2日間、「支部交流集会」には、120人が参加しました。中央本部の富田委員長、土志田部長の違憲訴訟、鈴木書記長本部委員長、鈴木書記長



支部交流集会での分散会(2月17~18日)

活発に討論中、横浜支部では、今まで動きのなかった支部に新しい役員が加入し、活気が出た事で、多くのアイデアが出され、活動が一段前进了り、組合員が増えている。2日目は分散会と、まともに、春の仲間ふやしに向けて各支部前進を約束して散会しました。記事の見出しは、大井町支部の田澤紀子さんの感想から。(田中文字)

話し相手が欲しい

海老名駅で知り加入しました。暮れに家内を亡くし、話す仲間が欲しい。家も広いので使ってほしい。絵手紙、版画サークルのお手伝いもしたい。(海老名支部 林克)

新鮮味が欲しい 変わり映えない老人会

団地の老人会に行っても変わり映えない。新鮮味が欲しい。思っていたところにポストに案内が入っていたので加入しました。湯河原の観梅に参加します。(緑支部 船山果雄)

新支部長の初参加

駅頭宣伝や団地などへの加入案内活動で共感して加入した方の声、2月17、18日の支部交流会参加者の感想を紹介します。

壁はどこにもある 胸躍らせて挑戦する

壁はどこにもある。胸躍らせて挑戦する。壁500人だけではない。どの支部にも常に乗り越えなければならぬ壁はあり、超えるために何が必要か、どうロマンを感じとり、みんなで胸おどらせながら挑み続けるか。県本部にはすぐれた先進の支部がある(緑支部 齋藤健)



岡本さんを推せん

県本部執行委で決定

県本部3月の執行委員会は、3月26日告示、4月12日投票の神奈川県知事選挙に無所属、「平和で明るい神奈川県政をつくる会」から立候補予定の「岡本一(おかもとはじめ)」さんを推薦・支持することを決めました。岡本さんは、69歳、東

県知事予定候補

岡本さんを推せん

県本部執行委で決定

県本部3月の執行委員会は、3月26日告示、4月12日投票の神奈川県知事選挙に無所属、「平和で明るい神奈川県政をつくる会」から立候補予定の「岡本一(おかもとはじめ)」さんを推薦・支持することを決めました。岡本さんは、69歳、東

年金減額は違憲 鳥取24人が地裁に提訴

2月17日、年金者組合鳥取本部の24人が、鳥取地裁裁判所に集団訴訟を起こしました。写真右

会が高齢者の立場で反対の論陣を張りました。

さわやか女性だより No.48



相模原東支部 「女性の会」誕生!!

高齢者はイマ元気! 孫たちを戦場に送らない

神奈川うたごえ祭典 IN 藤沢

神奈川のうたごえ65周年記念祭典が1月25日、藤沢市民会館で開かれ、1300人が集いました。集団的自衛権行使閣議決定など高齢者だからと老け込んでおれないと、1曲はダンスの得意な年



「ピンピンコロリが一番」相模原東支部女性の会のみなさん

憲法を守るため長生きを

相模原東支部では女性から女性の会副会長の村田泰子さんをむかえ、28

は手話を交えて演奏しました。今回高齢者の舞台初参加の仲間は「暗譜に自信がなかったけど、いつの間にか雰囲気の中に一生懸命歌っている自分に感動しました」と述べていました。県うたごえ65周年祭典実行委員として初めて関わり、湘南の風につけて感動と生きる力を吸収できた地元藤沢での祭典でした。(藤沢支部 菅野悠子)

人の参加で活発に進められました。

村田さんからは社保協の資料をもとに、社会保障の改善の問題、特に医療と介護に関して医療費の値上げ、介護の切り捨てなどについて学びました。

その後自己紹介と質疑応答があり、参加者は自らの経験から、「安倍首相は草の根から民意を変えて、憲法を改悪しようとしている。自分は高齢だが、草の根から憲法を守るため長生きしたい」とまた「女性の少ない年金ではピンピンコロリしか方法がないのよ」という発言があつて、女性の生活の厳しさにみんなが頷く場面もありました。自己紹介の後みんな



元気に「長生きサンバ」を踊る湘南の仲間たち

ミモザの花にまげずに輝いていきましょう!

「ミモザの日」って知っていますか?

イタリアでは男性が女性に感謝の気持ちを込めて、シーズンを迎える黄色い花「ミモザ」をプレゼントする習慣があります。3月8日とその日で「ミモザの日」といわれています。



性のデモがきっかけ。平塚支部の女性の会ではミモザの花を配りながら、年金の署名や核廃絶の署名を毎年集めています。

3月8日といえば日本では「国際女性デー」として知られていますが、1975年に国際連合によって定められた記念日で、労働条件の改善などをもつめるニューヨークの女

合唱し、「きよしのズンドコ節」を踊って身体を

(三浦克世)

春の前進座公演 「番町皿屋敷」 「文禄元結」

春恒例の前進座国立劇場公演は、神奈川の日が5月18日です。演目は「番町皿屋敷」(怪談ではありません)と「文禄元結」二本です。

夏野弘司の年金あれこれ

「年金額が16年ぶりに引き上げられる」とマスコミで大きく報道されているが、消費者物価が2・7%上がっているのに、年金改定率は0・9%で実質1・8%も年金が目減りしたことになる。

ゴマかされないで

実質目減り

3割、厚生年金は2割もの削減を強行しようとしている。このようなマクロ経済スライドとやらを許しては、高齢者、年金生活者の生活は破壊されてしまう。

年金者組合で、今準備している年金削減反対の裁判闘争に積極的に参加し、今の年金受給者だけでなく、将来の年金受給者となる現役世代の若い人たちにも呼びかけ、広範な連帯と団結で運動を駆け、マクロ経済スライド制度の廃止と最低保障年金制度の実現を掲げ、すべての国民が安心して年金制度を実現させよう。

観劇料は、一等A席7000円、一等B席6200円、二等席3600円、三等席2250円。申し込みは支部役員へ。



題字 茅ヶ崎支部 藤田香代子 ▶7▶

木質温泉の歴史は古く、12世紀末鎌倉幕府

将軍たちゆかりの湯

「木質温泉」

の源頼朝に仕えた木質善司吉成が、重病をいやしたという伝説にま



【十七湯マップ】

まさかのほります。箱根七湯の一つでもあり、徳川将軍家への献上湯にも選ばれ、折

彫刻の森とともに

「二ノ平温泉」

神山溶岩流の末端に位置し、強羅と小涌谷の間に挟まれた台地にあり、昭和38年(1963)



県営住宅(ネットから)

広めよう！高齢者の家賃減免制度

千円、万円も安くなる

「まちづくり委員会」が申請運動

県本部の「まちづくり委員会」は、1663-4061に「下さい」。県営住宅で暮らす高齢者の家賃が「特別減免」制度を知

県営住宅

神奈川県県営住宅の入居者数は、9万3千人程。高齢者が43%、世帯数では64%です。「まちづくり委員会」では、大半の高齢世帯で家賃減免の対象となるでしょう

まちづくり委員

木村幸造さんの話

川上第二団地に住む私も使っています。少ない年金が下げられ続けている時だけに、数千、万円の減額が違います。*表1を参照。単身高齢者の家賃減免は、家賃減免は助かります。申請手続きを伝えていきます。友人、知人にも利用を広めています。

【特別減免】*表1

老人世帯：入居名義人が60歳以上で同居者が配偶者・高校生以下・老人等のいずれかである。

世帯の収入月額	減免率
0~104,000円	30%
104,001~123,000円	20%
123,001~158,000円	10%

【一般減免】*表2

世帯の収入月額	減免率
0~20,000円	60%
20,001~30,000円	50%
30,001~40,000円	40%
40,001~60,000円	30%
60,001~80,000円	20%

収入月額…世帯主、同居者の総所得から、諸控除を引いた額を12で割った金額。



自治体要求の草分け(上) 厚木支部

当時、路線バスの無料化は「横浜市」と「川崎市」で実施されていた。1989年10月、厚木支部は結成した時から最重要要求として「敬老バス」に取組みました。1990年代、高齢者が元気に社会参加できるように「足代」が問題になった時代です。

『かなちゃん手形』神奈中バス割引助成 支部結成から16年、県内初

老人クラブと一緒に市長陳情5回、市議会請願20回

と市との話し合いで、市が老人クラブに請願を「取り下げ」させようとしたのです。それでも、半数近くの老人クラブが取り下げることとをしませんでした。同年7月、選挙後の市議会が画期的な「請願趣旨採択」をしたのです。その後も連続的に取組み、117(老人クラブ88)の団体から、172団体(老人クラブ114)へと請願運動は、広がっていききました。「市長への陳情」5回、「審議した議会」20回、うち、17回は継続審議でした。

それから10年。支部結成から16年後の2005年、神奈川中央交通バス割引乗車券「かなちゃん手形」に厚木市が県下で初めて「高齢者バス割引乗車券購入費助成制度」をつくり、年額乗車券9850円のうち6000円を助成。70歳以上の高齢者は3850円の負担で一年間使用できるようになりました。その後、愛川町が2007年から、清川村が2010年から、6000円、7000円の助成を始めた。

共同墓所2015年

春の墓前祭

4月16日(木)11時
南葉山霊園

会員には案内状をお届けしております

年金者組合と
住まいる net 神奈川県建設労連の提携事業

【対応メニュー】新築、リフォーム、屋根、塗装、内装、造園、外構、白あり駆除、畳、内装、設備、ハウスクリーニング、バリアフリーなど

フリーダイヤル **0120-88-5593**

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3 建設プラザかながわ4F
TEL 045-534-9961 FAX 045-534-9962 メール info@smile-coop.jp

年金者組合神奈川県本部結成25周年企画

戦後70年・新基地建設反対

「オール沖縄」支援ツアー

3日間
旅行期間 5月25日(月)~5月27日(水) ¥76,000
実施人数 40名様(最少催行人数30名様)

辺野古で抗議する沖縄の仲間を激励！
漁船をチャーターし、新基地建設予定地で抗議運動に参加します！！

東村高江・ヘリパッド基地建設反対座り込み激励訪問

企画・実施・資料請求 (株) 富士国際旅行社
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階 TEL: 03-3357-3377 FAX: 03-3357-3317



風船爆弾

川崎多摩支部 中島光雄さん(85歳)



川崎多摩支部の中島光雄さん(85歳)は15歳で名古屋の技能養成所に難関を突破して軍属で入所。兵隊ではなく技師なので戦地には行かないと思っていた。その反面軍国少年で日本が負けるなど考えもせず、いざれ召集され20歳位で国のために戦死すると漠然と思ってもいた。しかし、日本軍がミッドウエー、ガダルカナル、サイパンも撤退と本土に近づいてきて、B29が飛来し空襲を受けるようになった。中島さんは、戦況が悪くなり仲間達と予科練に志願したが、身長が低く不合格となった。

班員40人が昼夜2交代で18時間づつ働き、休日は月2回。食事以外は殆ど寝ていた。目標達成の責任感と戦時中の緊張感の中、若さゆえか、重労働でも130日間も働き、班

虚無感を持ち、打ちのめされていた。その間、戦争は何故起き、また止められなかったのかを本で勉強した。結果、あの戦争が侵略戦争だったのに、「正義の戦争」などと、国民を欺く報道、情報を流し続けた国家やマスコミに怒り、それを見抜けず踊らされた自身の不甲斐なさを痛感した。「平和の大切さが身にしみま

和紙を張りつづけた少年時代

「食事以外は死んだように寝ていた」

直径10mの和紙を張った気球造りに従事した。気球を上げるには気候という条件があった。高度1万mの成層圏に上昇させ、1月から3月にかけて吹く偏西風に乗せる。爆弾を積んで8千キロ離れた米国まで60時間かけて飛ばし、爆弾を落とす打撃を与えるというものだ。

1944年11月から翌年の3月まで風船爆弾をつくった。

戦後数年間、国のためと心血を注いだことが全て否定されたことに、

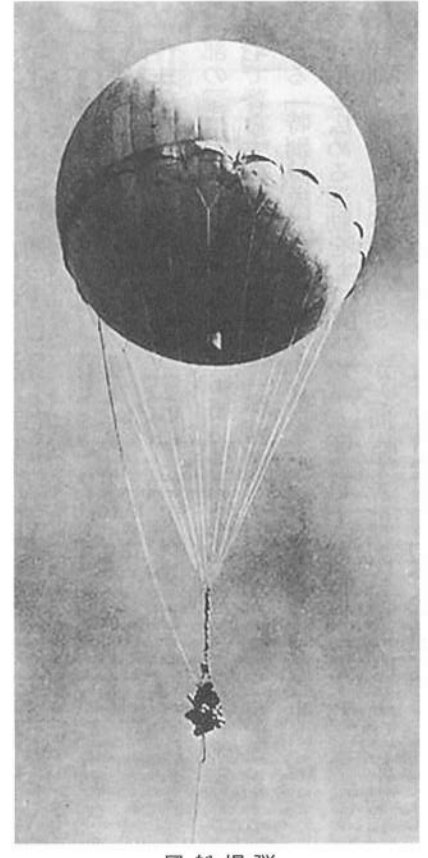
その後、川崎の味の素に就職。会社と労組は「労使協調路線」だったが、平和と民主化を達成するには組合活動がとっと早いと組合活動に力を入れた。1984年に組合の委員長になった。組合活動は政治に介入しない決まりがあったが、安保の時代となり、平和が脅かされると組合委員

直径10mの和紙を張った気球造りに従事した。気球を上げるには気候という条件があった。高度1万mの成層圏に上昇させ、1月から3月にかけて吹く偏西風に乗せる。爆弾を積んで8千キロ離れた米国まで60時間かけて飛ばし、爆弾を落とす打撃を与えるというものだ。

1944年11月から翌年の3月まで風船爆弾をつくった。

戦後数年間、国のためと心血を注いだことが全て否定されたことに、

その後、川崎の味の素に就職。会社と労組は「労使協調路線」だったが、平和と民主化を達成するには組合活動がとっと早いと組合活動に力を入れた。1984年に組合の委員長になった。組合活動は政治に介入しない決まりがあったが、安保の時代となり、平和が脅かされると組合委員



風船爆弾



85歳になったいま「市民のいこの場を求める会」の代表として活動意欲は衰えない中島さんです。(青木昭弘)

神奈川年金者文芸

(俳句)

「なぜふるの」訊く子の髪に雪ふわり
西支部 森口 和子

蠟梅のかほる遺影や月命日
愛川支部 広田 瑞枝

落の蒼朽葉をそつと擡げをり
逗葉支部 長谷川幸生

一点鐘老爺の話すいろり端
平塚支部 寺田 公明

五指触れて青き空散る薄氷
港南支部 今富 吉江

杖置いてしばしの刻や木の芽吹
港南支部 田中 敏彦

鉦形のひび割れ寒明けける
平塚支部 坪井 絵恭

曇り日の明り仄かや水仙花
逗葉支部 根岸こうこ

老うといふ未知なる道の梅の花
逗葉支部 四海 良道

バレンタイン夫婦相愛ハート形
三浦支部 佐竹 葵子

木の葉髪染めて葬儀の喪主なりぬ
三浦支部 杉山 圭子

かわせみと河津の桜競い合い
三浦支部 小森 慶子

冬晴れの朝日をあびて今日も又
三浦支部 中山 藤代

試歩の道水仙の香かくわしく
三浦支部 相川 光代

蠟梅の香り豊かな試保路ゆく
愛川支部 中村 善人

白梅のかすかに香る梅の花
逗葉支部 長谷川紀美子

冬満月沈む白梅に抱かれて
逗葉支部 梅川 正誠

(川柳)

恵なし金なる木を持たぬ者
愛川支部 衛藤 佳也

悲しいネ園児の声も騒音か：
愛川支部 萩田美智子

国会は抜け道持参の言い逃れ
愛川支部 八木 静枝

数合わせ山分けしてる政党資金
愛川支部 田邊 弘己

助成金移籍議員も山分けか
川崎麻生支部 阿部 和子

ブラックの企業をすべて炙り出せ
秦野支部 冬 夏

マスクして帽子を被ればどちら様
愛川支部 白井 信子

インフレを企む政権泣く庶民
旭支部 毛利やすこ



大井町支部 田澤 紀子

金沢支部 生田 明